

に参加。11月6～10日、日米共同防災訓練「みちのくアラート」に3機が参加し、宮城県仙台市、気仙沼市へ飛来するが、途中で引き返したり、仙台湾での着艦訓練では着艦できなかった。15年はキャンプ富士での訓練が増え、厚木、横田周辺での旋回が目立ち、16年からは一度に飛来する機数が増加している。

15年3月23日、米海軍佐世保基地の赤崎岸壁に強襲揚陸艦「ボノム・リシャル」からとみられるオスプレイ2機が初飛来し、タンクローリーから燃料補給を受けた。3月26日にも1機が全く同じパターンで飛来した。その後の普天間と佐世保を往復するだけの飛来も含め、佐世保基地の赤崎岸壁には少なくとも通算9回、延べ13機が飛来している。このように普天間基地配備のオスプレイの岩国、厚木、横田、佐世保への飛来は恒常化している¹³。

これに加え、今後さらにオスプレイの飛来増をもたらす新たな計画が目白押しである。

- 17年から陸上自衛隊木更津駐屯地(千葉県)のオスプレイ整備場運用開始。
- 17年からCV22オスプレイ10機を横田基地(東京都)配備。国内4空域(三沢、ホテルエリア(群馬県など)、キャンプ富士、沖縄訓練場(伊江島、高江))を訓練空域とし、低空飛行訓練が想定される。
- 19年度以降に陸上自衛隊が17機を購入、佐賀空港(佐賀県)が配備候補地とされている。
- 21年以降、海軍仕様の空母搭載オスプレイ2機の岩国基地配備(推定)。

これらが予定通り進めば日本列島には日米合わせて計53機のオスプレイが配備され、木更津整備場とも相まって、現在の数倍規模で全国各地での飛来が日常化する。事故は日本列島全域で起こりうる。

今回の事故は、固定翼モードでのプロペラ損傷により起きたが、背景には揚力不足という構造的問題がある可能性が高い。これは、垂直離着陸モードで両エンジンが停止した場合のオートローテーション機能の有無に関する議論にも波及する。この事故を契機に、オスプレイそのものの構造的な問題点を明らかにさせることが急務である。(湯浅一郎)¹⁴

注

- 1 米軍は「不時着水」とするが、「滑空しながら水平姿勢を保ち、制御された状態で徐々に降下していた」ことなどを証拠づける事実は示されていない。一方で「墜落」と断定できる根拠もない。そこで、ここでは、ただ水面に降下したという意味で「着水」という表現を使用しておく。
- 2 防衛省「不時着水したMV-22オスプレイについて」、16年12月19日。
- 3 17年1月6日、米軍は空中給油訓練も再開した。
- 4 米下院監視・政府改革委員会(09年6月23日)。
- 5 防衛省「MV-22オスプレイ」、12年6月。

第71回 国連総会決議 (2016年) 採択結果

-軍縮及び安全保障-

無投票で採択された決議

A 核兵器	決議番号
1 アフリカ非核兵器地帯条約	A/RES/71/26
2 中東地域における非核兵器地帯の設立	A/RES/71/29
3 ラテン・アメリカ及びカリブ地域における核兵器禁止条約の強化	A/RES/71/27
4 中央アジア非核兵器地帯	A/RES/71/65
5 モンゴルの国際安全保障と非核兵器地位	A/RES/71/43
B 他の大量破壊兵器	
24 テロリストの大量破壊兵器取得防止措置	A/RES/71/38
25 テロリストの放射性物質取得防止	A/RES/71/66
26 生物及び毒素兵器の禁止及び廃棄に関する条約	A/RES/71/87
C 宇宙	
29 宇宙行動における透明性と信頼醸成措置	A/RES/71/42
D 通常兵器	
32 小型武器の不正取引の阻止と回収のための諸国への支援	A/RES/71/52
33 小型武器のあらゆる側面における不正取引	A/RES/71/48
34 特定の通常兵器の使用の禁止、及び制限条約	A/RES/71/84
E 地域軍縮と安全保障	
40 地域軍縮	A/RES/71/40
41 地域及び準地域的信頼醸成措置	A/RES/71/39
42 地中海地域における安全保障と協力体制の強化	A/RES/71/85
43 地域的信頼醸成措置(中央アフリカ)	A/RES/71/79

- 6 「琉球新報」16年12月16日。
- 7 www.public.navy.mil/NAVSAFECEN/Documents/statistics/ADS.pdf
- 8 防衛省「オスプレイの事故率について」、12年9月19日。
- 9 近藤昭一議員の質問主意書への答弁書。16年5月17日、答弁第261号。
- 10 「琉球新報」16年1月6日。
- 11 エンジンを収容する両翼端の円筒部分。
- 12 www.mod.go.jp/rdb/okinawa/07oshirase/kikaku/hikoujoukyou2708/10.pdf
- 13 神奈川県、山口県、佐世保市の各ウェブサイト、及びリムピース、厚木基地爆音防止期成同盟、横田・基地被害をなくす会、ピースリンク広島・呉・岩国など市民団体の監視活動などから。

以下の表は、第71回国連総会(2016年)における軍縮及び安全保障に関する主要な決議の採択結果を示すものである。まず4ページに無投票で採択された決議をまとめた。投票により採択された決議は、5ページに事実上の核兵器保有9か国、6～7ページには左から米核兵器依存の非保有国、新アジェンダ連合(NAC)、その他の順に並べた。ここで紹介されている国は、ジュネーブ軍縮会議(CD)参加65か国及び軍縮・不拡散イニシャチブ(NPDI)に所属するフィリピン、アラブ首長国連邦である。表の左端の列の通し番号は、8ページから始まる「投票情報」における各決議の通し番号に対応している。また、表の決議名には略称を含む。

決議一覧は<<http://research.un.org/en/docs/ga/quick/regular/71>>による。投票情報は、PaperSmart<<https://papersmart.unmeetings.org/>>、UNBISNET(国連書誌情報システム)<<http://unbisnet.un.org/>>などを参照しつつ、国連ダグ・ハマーショルド図書館<<https://library.un.org/content/contact-us-0>>に問い合わせて入手した。

米 国	ロ シ ア	英 国	フ ラ ン ス	中 国	印 ド	パ キ ス タ ン	イ ス ラ エ ル	北 朝 鮮
核兵器国								

投票により採択された決議

(○:賛成 ×:反対 △:棄権 -:欠席)

A 核兵器	決議番号	賛成-反対-棄権	核兵器保有9か国								
6 南半球及び近隣諸国における非核兵器地帯	A/RES/71/51	179-4-1	×	×	×	×	○	○	○	△	○
7 消極的安全保証	A/RES/71/30	128-0-57	△	△	△	△	○	○	○	△	○
8 核軍縮	A/RES/71/63	122-44-17	×	×	×	×	○	△	△	×	○
9 核軍縮の検証	A/RES/71/67	175-0-6	○	△	○	○	△	○	○	○	△
10 多国間核軍縮交渉を前進させる	A/RES/71/258	113-35-13	×	×	×	×	△	△	△	×	-
11 核軍縮への誓約履行の加速(NAC決議)	A/RES/71/54	137-25-19	×	×	×	×	△	×	△	×	×
12 新たな決意のもとでの結束した行動(日本決議)	A/RES/71/49	167-4-16	○	×	△	△	×	△	△	△	×
13 ICJ勧告的意見のフォローアップ(マレーシア決議)	A/RES/71/58	136-25-22	×	×	×	×	○	○	○	×	○
14 核兵器の人道上的結末	A/RES/71/46	144-16-24	×	×	×	×	△	○	△	×	△
15 核兵器の禁止と廃絶に向けた人道の誓約	A/RES/71/47	137-34-12	×	×	×	×	△	△	△	×	△
16 核兵器のない世界のための倫理的至上命題	A/RES/71/55	130-37-15	×	×	×	×	△	△	△	×	△
17 核兵器使用の禁止に関する条約	A/RES/71/75	128-50-9	×	△	×	×	○	○	○	×	○
18 核兵器の危険性の低減	A/RES/71/37	126-49-10	×	△	×	×	△	○	○	×	○
19 核兵器システムの作戦準備態勢の低下	A/RES/71/53	175-4-5	×	×	×	×	○	○	○	△	△
20 中東における核拡散の危険性	A/RES/71/83	157-5-22	×	○	△	△	○	△	○	×	○
21 包括的核実験禁止条約(CTBT)	A/RES/71/86	183-1-3	○	○	○	○	○	△	○	○	×
22 兵器用核分裂性物質の生産禁止条約(FMCT)	A/RES/71/259	158-2-9	○	△	○	○	△	○	×	△	-
23 核軍縮に関する2013年国連総会ハイレベル会合のフォローアップ	A/RES/71/71	140-30-15	×	×	×	×	○	○	○	×	○
B 他の大量破壊兵器											
27 化学兵器の禁止に関する条約の実施/履行	A/RES/71/69	160-6-15	○	×	○	○	×	○	○	○	-
28 弾道ミサイル拡散に対するハーグ・コード	A/RES/71/33	166-1-16	○	○	○	○	△	○	△	○	-
C 宇宙											
30 宇宙における軍備競争の禁止	A/RES/71/31	182-0-4	△	○	○	○	○	○	○	△	○
31 宇宙兵器先行配備の禁止	A/RES/71/32	130-4-48	×	○	△	△	○	○	○	×	○
D 通常兵器											
35 対人地雷禁止及び廃棄に関する条約の履行	A/RES/71/34	164-0-20	△	△	○	○	○	△	△	△	△
36 クラスター弾に関する条約の履行	A/RES/71/45	141-2-39	△	×	○	○	△	△	△	△	○
37 劣化ウランを含む兵器及び弾薬使用の影響	A/RES/71/70	151-4-28	×	△	×	×	-	○	○	×	○
38 武器貿易条約(ATT)	A/RES/71/50	157-0-28	○	△	○	○	○	△	○	○	△
39 武器、装備、デュアルユース物品及び技術の移転に関する国内法	A/RES/71/68	180-0-3	○	○	○	○	○	○	○	○	△
E 地域軍縮と安全保障											
44 地域及び準地域的軍備管理	A/RES/71/41	183-1-3	○	△	○	○	○	×	○	○	○
F 他の軍縮手段及び国際安全保障											
45 国際安全保障における情報・通信の発展	A/RES/71/28	181-0-1	○	○	○	○	○	○	○	○	○
46 軍縮及び核不拡散における多国間主義の促進	A/RES/71/61	132-4-50	×	○	×	△	○	○	○	×	○
47 1925年ジュネーブ議定書の意義を高める措置	A/RES/71/59	181-0-2	△	○	○	○	○	○	○	△	○

